

9月18日(木) 18:30~

会場：Zoom 及び国労会館大会議室



第 200 回定例研究会

誰でも参加できます。
Zoom での参加の方は
前日までに連絡ください。

「運動の土台となる 労働問題の学習・調査・研究」

報告：中澤 秀一 氏（静岡労研所長）

これからの企画

◆第 201 回定例研究会

日時… 10月12日（日）
13:30~15:00

場所…Zoom のみ

内容…「運動の土台となる労働
問題の学習・調査・研究」
（レバカレ会場より報告）

報告…中澤秀一氏

◆第 202 回定例研究会

日時… 11月20日（木）
18:30~

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「ドイツにおける難民対
策と生活保護」（仮）

報告…布川日佐史氏

労働組合における、学習・調査・研究とは

労働問題の学習・調査・研究は、単に知識を得るにとどまらず、組合が現場の実態に即した対応を取り、社会的信頼を高め、将来に備えるための「運動の土台づくり」にもなる労働組合にとって必須のものです。当研究所では、2001 年より活動を継続してきました。25 年目となる節目の年を迎えて、改めて学習・調査・研究の意義について認識を深めていきます。

まずは、当研究所で、その時期ごとにどんなテーマを取り上げて、学習・調査・研究を行ってきたのかを振り返ってみます。そのうえで、最低生計費や最賃引き上げの経済波及効果の試算などをピックアップし、これらの学習・調査・研究がもたらした成果等について議論していきます。さらに、「なぜ、学ばなければならないのか」という根源的な問いについて、参加者によるディスカッションを行う予定です。

なお今回の研究会は、東京で10月11~13日に開催される「レバカレ2025」において、当研究所が分科会を企画しており、そのリハーサルを兼ねた内容となっています。奮って参加していただけると幸いです。

※連絡先：〒420-0851 静岡市葵区黒金町 55 番地 静岡交通ビル 3 階 301 号（静岡県評内）

静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール roudouadv@cy.tnc.ne.jp

ホームページ <http://shizuokarouken.sakura.ne.jp/index.html>